



磯原工場内（今回新棟建設予定場所）

○本社所在地：神奈川県南足柄市壺下
348番地

○事業概要：化学製品の受託製造

○常時使用する従業員：82名（24年5月
期）

○現在の売上高：25億円（24年9月期）

○法人番号：3021001033802

○Web：Webなし

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
山崎 健

創る(Creation)から作る(Production)そして造るへ (Manufacturing)

弊社は、創業以来50年、大手化学メーカーからの「受託製造」という生業を貫き、有機化学の分野において、業界の「黒子」としての確固たる地位を築いてきた。現在はVUCAの時代と言われ、予測が困難で変化が激しい社会とされているが、企業として永続的に繁栄していく為には、「人」という経営資源が最も重要である。「三方よし」に「社員よし」も含めた「四方よし」を目指す。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億達成に向け、年率12.2%程度の成長を目指す。また売上重視ではなく、『社員に喜ばれる会社』を目指し、お客様と共に目標を実現していく。

課題

- ・ VOCから実現へ向けてのスピード。
- ・ 弊社DNAのスムーズな移植。（弊社Grp会社を目標）
- ・ 2030年問題に対し、魅力ある企業経営。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 1, 生産体制増強
M&Aした①常陸工場、②磯原工場に対し、弊社50年以上受託を生業としているノウハウを早急に移植する。
- 2, 新分野への進出
無機化学という新分野への参入をスムーズに行い且つ、弊社では30年以上無機と携わっていた専門家を既に雇い、盤石の状態へ早急に移行する。

実施体制

次期社長と共に、経営企画室を設置し、今まで全て社長承認必須だったが、今後はより早い判断を行う。また経営企画室は各大手企業で役職経験者の為、全体的に包括した対応が可能。この経営企画室メンバーと共に、左記1, 内で上げている弊社ノウハウを移植すると共に、スムーズに新分野への参入が出来るようサポートを行う。

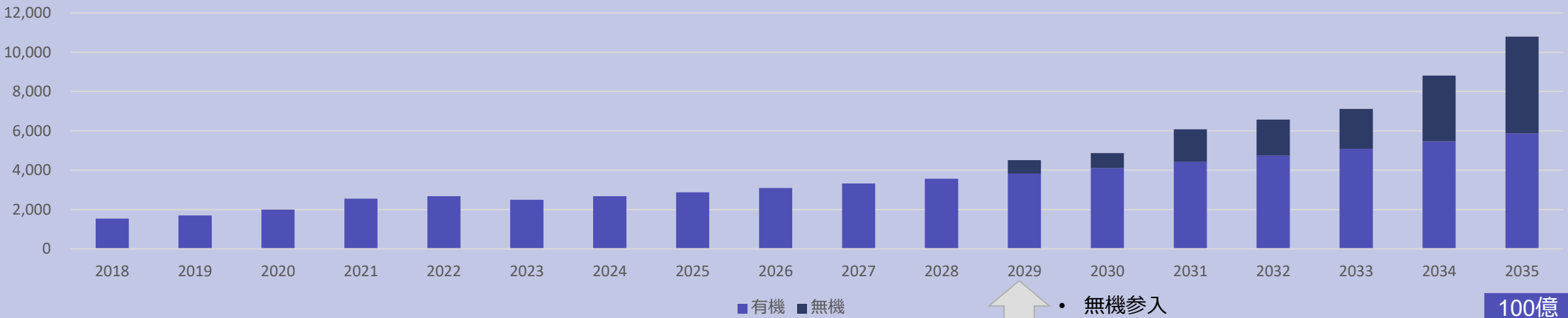
売上高100億円実現の目標と課題

	2018	2019	2020	2021	2022	CAGR (18-35)
①化学肥料	278	271	294	318	429	11.5%
②無機化学工業製品	2,319	2,393	2,528	3,007	3,434	10.3%
③有機化学工業製品	10,920	10,174	9,397	11,762	13,019	4.5%
石油化学系基礎製品	1,973	1,980	1,589	2,111	1,930	▲ 0.5%
脂肪族系中間物	1,820	1,400	1,369	1,905	2,612	9.5%
環式中間物・合成染料・有機顔料	1,620	1,330	1,015	1,412	1,530	▲ 1.4%
プラスチック	3,488	3,360	3,231	3,764	4,332	5.6%
合成ゴム	536	511	404	458	443	▲ 4.7%
その他有機化学工業製品	1,483	1,593	1,789	2,112	2,172	10.0%

出典：JCIA 一般社団法人 日本化学工業協会）

上記Market dataにあるよう、無機化学製品市場は化学製品の中で高い伸長率（10.3%）となっている。
 現在顧客からの要望も高まっており既に試作等については、着手済み。今後、量産に向け体制、設備を整えると共に、無機製品製造専用工場を2028年までに建設予定。（量産開始は2029年～を予定）
 円滑なScale upをすると共に、今後無機、有機共に対応可能な化学製品の受託製造企業としてのポジションを確立していく。

売上高



- ・ 無機参入
- ・ 工場設立

100億
達成